



天に
とどく
愛を歌う

ソプラノ
奈良 ゆみ
Yumi Nara / soprano

ピアノ
ジェイ・ゴットリーブ
Jay Gottlieb / piano

松平 頼則
Yoritsuné Matsudaïra

オリヴィエ・メシアン
Olivier Messiaen

愛 の 歌
Chants d'amour

フランスが愛した作曲家、松平頼則。
松平と互いに尊敬しあっていたオリヴィエ・メシアン。
そして、二人が心惹かれた声の持ち主、奈良ゆみ。

ロリオやカサドシュに学んだジェイ・ゴットリーブと、歌い手との深い信頼が
松平作品の数々に宿る愛を、そしてメシアンの描き出した宿命的な愛を
一期一会のかたちにする

—— 愛は、どんなふうに響くのだろう。

照明：中川 健二
Kenji Nakagawa / lumières

2015年 **12月10日** (木) **18:30** 開演 18:00 開場
入場料 《全自由席》 / 【一般】前売 5,000円 (当日 5,500円) 【学生】 3,000円

王子ホール【東京銀座】

●チケット取扱い●【ラ・プレイヤード】 TEL: 090-5057-1211 Email: nqg01636@nifty.com
【王子ホールチケットセンター】 TEL: 03-3567-9990

主催：ラ・プレイヤード 後援：モーツァルト・サロン

～松平頼則より

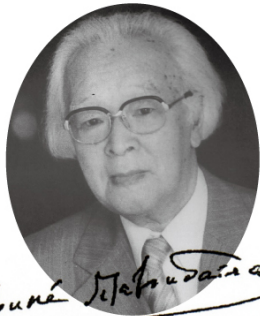
奈良ゆみへの手紙～

1997年12月10日

……私がYumiを識ってから作曲するとき何か目に見えないものが道を照らすのです。私はそれに従います。すると美しい響が与えられます。

Inspiration (インスピレーション) と呼ぶ人生で稀なもので誰にでも与えられるものではありません。愛とはこれぞInspirationです。

もうあまり時間もない私の一生ですが息のある限り愛し、音を呼ぶことを望んでいます。



Yoritsuné Matsudaira

～Programme～

松平頼則 [1907-2001] 《曲目予定》 *Yoritsuné Matsudaira*

逢ふことの (「三つのオールドルI」より) [1994] ～ソプラノ・ソロ～
Ahukotono extrait de Trois ordres

朗詠風な幻想：七夕 [1970] ～ピアノ・ソロ～
Fantaisie de « Rôei » : Chant de l'ancien temps

君ならで、川の瀬に 他 (「古今集」より) [1939-45]
Extraits de « Kokinshû »

エレジー (オリヴィエ・メシアンに捧ぐ 一追悼を込めて) [1992]
Élégie à Maître Olivier Messiaen (Avec la profonde condoléance)

ラ・グラーヌ：7月の詩 [1991] 詩：松平頼則
La Grâce : poème de juillet

オリヴィエ・メシアン [1908-1992] *Olivier Messiaen*

ハラウィー ー愛と死の歌 《全12曲》 [1945]
Harawi - Chant d'amour et de mort

奈良ゆみ / ソプラノ

相愛大学声楽科卒業後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に入学、メシアンに注目される。以後パリを拠点としてヨーロッパで各地で演奏活動を展開。色彩感にあふれた声と創造的な表現力は、とりわけ現代音楽の分野で注目を集め、デユサパン、ダオ、エロワ、松平頼則、平義久をはじめ多くの現代作曲家から曲を捧げられている。

パリ・オペラ座で演奏されたメシアン『ハラウィ』をはじめとして、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花の物語』、『サティとフランス六人組』やラヴェル『シェヘラザード』などが高い評価を受ける。さらに、西鶴『好色一代女』のテキストを使ったジャン＝クロード・エロワの『仏明会』や、松平頼則のモノ・オペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。

東京でドビュッシー『ペレアスとメリザンド』（ジャン・フルネ指揮、東京都交響楽団）を歌う他、日本各地でクリエイティブなテーマでリサイタルを行っている。パリで開催されたメシアン生誕100年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: ロジェ・ムラロ)

CD録音も多く、『ドビュッシー歌曲集』(Pf: クロード・ラヴォワ)は、『ル・モンド』仏音楽誌で最高推薦盤に挙げられている。 www.yuminara.com

ジェイ・ゴットリーブ / ピアノ

ニューヨーク生まれ。ジュリアード音楽院とハーバード大学で学び、渡仏後はイヴォンヌ・ロリオ、ロベール・カサドシュに師事。またドイツではアロイス・コンタルスキーに学んだ。タンガルウッド音楽祭でマスター賞を受賞し、以降、世界各地の有名音楽祭（パリ芸術祭、ワルシャワの秋音楽祭、ヴェネツィア・ビエンナーレ）に出演。また世界各地で演奏活動のほか、レクチャーコンサートやマスタークラスを実施している。

ジュリアード音楽院、インディアナ大学ブルーミントン校、パリ国立高等音楽院、エコール・ノルマル・スコラ・カントルム音楽院などで定期的に講師を務める。

ソリストとして、ボストン交響楽団、パリ管弦楽団、ストラスブル・パーカッション、ロンドン・シンフォニエッタなどと共演。指揮者では、ピエール・ブーレーズ、小澤征爾、ケント・ナガノ、マイケル・ルーカス・フォスらと共演している。

フィリップス、RCA、ハルモニア・ムンディ、エラート、イオンから録音をリリース。フランス・レコード・アカデミーのディスク大賞、ル・モンド・ド・ラ・ミュージックのショック賞など多数の受賞歴がある。 www.jaygottliebpiano.com

*今秋には浜松国際ピアノコンクールの審査員として来日予定。



【東京銀座】

王子ホール

東京都中央区銀座4丁目7番5号
TEL: 03-3564-0200

- ・JR『有楽町駅』下車
銀座口から徒歩7分
- ・地下鉄『銀座駅』下車
A12出口から徒歩1分
- ・地下鉄『銀座一丁目駅』下車
9出口より徒歩5分
- ・地下鉄『東銀座駅』下車
A2出口から徒歩2分

～オリヴィエ・メシアンからのメッセージ～

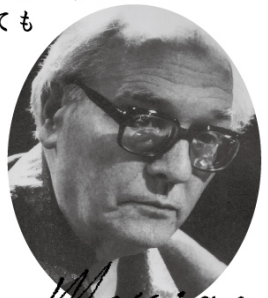
1992年4月18日

『ハラウィ』は、私のもっとも好きな作品のひとつです。

奈良ゆみが、その音楽性と天賦の感受性と感動をこの作品に捧げてくれるのは、大変うれしいことです。彼女に心から感謝の念をおくります。

また、この作品において、とても重要で難解なピアノの演奏をしてくれる優れたピアニスト、野平一郎にも感謝します。松平頼則と同じプログラムで演奏されることを、光栄に思っています。

この日仏コンサートの成功を祈って！



Olivier Messiaen

1992年6月22日に東京で行われた“奈良ゆみのリサイタル、ピアノ：野平一郎”へのメッセージです。メシアンはこの手紙を送られた後4月27日に亡くなられ、予期せぬ追悼コンサートとなりました。